

令和元年度 学校改善・点検シート【教職員用】

4 : 達成できた、3 : ほぼ達成できた、2 : あまり達成できなかった、1 : 達成できなかった

No.1

評価項目	質問番号	質問項目	回答番号				高	低	平成30年度	
			4	3	2	1	4+3	2+1	高	低
学校経営・学校事務	・経営方針	1 校長は自らの教育理念や学校運営についての方針を明らかにし、リーダーシップを發揮している。	36.5%	51.1%	11.1%	2.2%	87.6%	13.3%	82.6%	17.4%
		2 教頭により、校長と教職員間の連絡や調整が十分に行われている。	51.1%	44.4%	4.4%	0.0%	95.5%	4.4%	97.8%	2.2%
	学校経営への職員の参画	3 今年度の係分掌の業務分担は適切である。	17.8%	68.9%	11.1%	2.2%	86.7%	13.3%	80.4%	19.6%
		4 教職員の適性・能力に応じた校内人事や校務分掌の分担がなされ、教職員が意欲的に取り組める環境にある。	13.3%	71.1%	13.3%	2.2%	84.4%	15.5%	80.4%	19.6%
		5 職員会議をはじめ各種会議が、情報交換と課題検討の場として有効に機能している。	15.6%	66.7%	15.6%	2.2%	82.3%	17.8%	82.6%	17.4%
		6 教職員間の相互理解と信頼関係にもとづいた教育活動がおこなわれている。	22.2%	68.9%	8.9%	0.0%	91.1%	8.9%	91.3%	8.7%
	安学校管理評価	7 事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう役割分担が明確化されている。	22.2%	60.0%	17.8%	0.0%	82.2%	17.8%	84.8%	13.0%
		8 教育活動に関する情報を保護者や地域に積極的に提供し、開かれた学校づくりを推進している。	20.0%	71.1%	8.9%	0.0%	91.1%	8.9%	95.7%	4.3%
		9 個人情報保護の観点から、生徒の個人情報に関する管理システムが確立している。	22.2%	64.4%	13.3%	0.0%	86.6%	13.3%	89.1%	10.9%
	設事備務	10 各教科の備品や教材教具が、計画的に整備され、十分に活用されている。	20.0%	57.8%	20.0%	0.0%	77.8%	20.0%	80.4%	19.6%
研究・研修	推進	11 研究・研修の推進にあたって、共通理解が得られ、全職員が取り組んでいる。	11.1%	53.3%	31.1%	2.2%	64.4%	33.3%	69.6%	30.4%
		12 研究・研修について、隨時、評価・反省がなされ、工夫・改善が加えられている。	8.9%	55.6%	35.6%	0.0%	64.5%	35.6%	78.3%	21.7%
	改善	13 研究・研修の内容・成果を公表している。	8.9%	75.6%	15.6%	0.0%	84.5%	15.6%	95.7%	4.3%
教育課程	教育の編成課程	14 学習指導要領の趣旨を生かし、創意工夫された教育課程が編成されている。	11.1%	80.0%	8.9%	0.0%	91.1%	8.9%	93.5%	6.5%
		15 生徒の特性に応じた各教科・科目等の履修ができるよう、選択幅を広げ、生徒の個性を生かす編成となっている。	15.6%	66.7%	17.8%	0.0%	82.3%	17.8%	91.3%	8.7%
教科指導	計画・目標	16 学習指導計画の策定に当たって、教科・学年の連携を図り、十分な検討がなされ、効果的な目標を設定している。	24.4%	66.7%	8.9%	0.0%	91.1%	8.9%	93.5%	6.5%
		17 基礎基本を明確にした上でシラバス(授業計画)等を作成し、生徒のガイダンス及び学習指導に対し、効果的に活用している。	20.0%	68.9%	11.1%	0.0%	88.9%	11.1%	80.4%	19.6%
	指導方法・内容	18 55分授業の特性を生かした授業を計画し、実施している。	33.3%	62.2%	4.4%	0.0%	95.5%	4.4%	89.1%	10.9%
		19 生徒の理解度に応じて補充的・発展的な学習指導を行っている。	26.7%	64.4%	8.9%	0.0%	91.1%	8.9%	93.5%	6.5%
		20 「分かる授業」をめざし、指導の工夫・改善を行っている。	33.3%	62.2%	4.4%	0.0%	95.5%	4.4%	95.7%	4.3%
		21 授業アンケートは授業改善に積極的に役立てられている。	26.7%	68.9%	4.4%	0.0%	95.6%	4.4%	91.3%	8.7%
		22 体験・課題解決学習などを取り入れて、生徒自身が自ら学ぶ力を育成している。	13.3%	75.6%	8.9%	2.2%	88.9%	11.1%	78.3%	21.7%
		23 「深い学び」について、研究している。	15.6%	68.9%	13.3%	2.2%	84.5%	15.5%	76.1%	23.9%
		24 総合的な学習において、レポート・プレゼンテーション・発表会等が実施され、課題解決学習に役立っている。	28.9%	68.9%	2.2%	0.0%	97.8%	2.2%	89.1%	10.9%
	評価	25 評価規準を明確にし、生徒の学習状況を適切に評価している。	17.8%	73.3%	8.9%	0.0%	91.1%	8.9%	93.5%	6.5%
特別活動	HR活動・生徒会活動・学校行事	26 HR活動が個々の生徒の発達や成長を支える機会として生かされている。	22.2%	77.8%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	93.5%	6.5%
		27 生徒会活動が、学校生活の充実・改善向上を目的として、生徒の主体的活動の場となっている。	22.2%	73.3%	4.4%	0.0%	95.5%	4.4%	95.7%	4.3%
		28 HR活動および生徒会活動において、リーダーの育成が組織的に行われている。	17.8%	75.6%	6.7%	0.0%	93.4%	6.7%	89.1%	10.9%
		29 部活動において、生徒が達成感を得られるよう、活性化するための工夫がなされている。	17.8%	75.6%	4.4%	0.0%	93.4%	4.4%	84.8%	13.0%
		30 本校の教育目標および指導重点に基づいて、学校行事が計画され、実施されている。	17.8%	77.8%	4.4%	0.0%	95.6%	4.4%	95.7%	4.3%
		31 学校行事は協力体制のもとで、準備および実施に十分な時間が確保されている。	20.0%	71.1%	6.7%	0.0%	91.1%	6.7%	87.0%	10.9%
		32 生徒が、ボランティア活動に積極的に参加できるような配慮や工夫がなされている。	46.7%	42.2%	11.1%	0.0%	88.9%	11.1%	93.5%	4.3%

令和元年度 学校改善・点検シート【教職員用】

4 : 達成できた、3 : ほぼ達成できた、2 : あまり達成できなかった、1 : 達成できなかった

No.2

評価項目	質問番号	質問項目	回答番号				高	低	平成30年度	
			4	3	2	1	4+3	2+1	高	低
生徒指導	33	生徒指導の年間計画が、年度当初全職員に説明がなされ共通理解が得られている。	15.6%	62.2%	22.2%	0.0%	77.8%	22.2%	73.9%	26.1%
	34	生徒理解のための資料提供や情報交換が、適切に実施されている。	20.0%	57.8%	22.2%	0.0%	77.8%	22.2%	89.1%	10.9%
	35	カウンセリングマインドをもって、生徒と接している。	33.3%	62.2%	4.4%	0.0%	95.5%	4.4%	91.3%	8.7%
	36	教育活動全体をとおして、生徒の規範意識を育てるような機会をもうけている。	20.0%	62.2%	17.8%	0.0%	82.2%	17.8%	78.3%	21.7%
	37	学校生活に対するガイダンスが、適切に実施されている。	17.8%	71.1%	8.9%	0.0%	88.9%	8.9%	91.3%	8.7%
	38	生徒指導において、家庭・地域・関係諸機関(警察、周辺学校等)との連携ができる。	22.2%	68.9%	6.7%	0.0%	91.1%	6.7%	93.5%	6.5%
保健・安全	健康	生徒の心身の健康および体力の向上に関する指導を、全職員が共通理解のもとに、日常的に行っている。	28.9%	64.4%	6.7%	0.0%	93.3%	6.7%	95.7%	4.3%
		保健室が学校の健康管理センターとして機能し、生徒指導についての必要な情報の共有がなされている。	33.3%	62.2%	0.0%	2.2%	95.5%	2.2%	97.8%	2.2%
		新たな健康課題(薬物乱用・エイズ等)について、専門機関との連携を図り、授業や講演を通して十分な指導がなされている。	22.2%	68.9%	6.7%	0.0%	91.1%	6.7%	89.1%	10.9%
	安全	施設設備について、日常的な点検が行われ、安全が確保されている。	20.0%	75.6%	4.4%	0.0%	95.6%	4.4%	93.5%	6.5%
		火災や自然災害に対する防災訓練が、実効性のあるものとして行われている。	17.8%	66.7%	13.3%	0.0%	84.5%	13.3%	95.7%	4.3%
		安全教育について、関係機関と連携を図りながら日常的な指導がなされている。	22.2%	60.0%	13.3%	0.0%	82.2%	13.3%	82.6%	17.4%
	相談教育	生徒が、悩みなどを気軽に相談できる教育相談体制が整備されている。	28.9%	66.7%	0.0%	2.2%	95.6%	2.2%	97.8%	2.2%
進路指導	進路指導	望ましい勤労観や職業観育成のための、年間及び3年間を通した進路指導計画が立てられている。	24.4%	68.9%	4.4%	0.0%	93.3%	4.4%	87.0%	13.0%
		進路意識高揚のために実施されている講演会、ミニ大学、職業人講話、企業訪問、オープンキャンパス参加等の進路行事の内容は適切である。	33.3%	60.0%	4.4%	0.0%	93.3%	4.4%	93.5%	6.5%
		進路関係の情報が的確に収集・整理され、教師や生徒に活用されている。	26.7%	64.4%	4.4%	0.0%	91.1%	4.4%	91.3%	8.7%
		生徒の学習時間や模試結果等の実態の把握と分析、及びその結果の報告が、的確になされ有効に活用されている。	22.2%	71.1%	4.4%	2.2%	93.3%	6.6%	95.7%	4.3%
		進路指導に関する指導力向上のための研修が計画的に行われている。	20.0%	60.0%	17.8%	0.0%	80.0%	17.8%	82.6%	17.4%
		三者面談及び個別面談を通じて、進路相談が適かつ十分に行われている。	33.3%	60.0%	4.4%	0.0%	93.3%	4.4%	100.0%	0.0%
		学校として、進路に関する達成目標が職員に共通認識され、学年と各係との連携が密接に取れている。	24.4%	66.7%	8.9%	0.0%	91.1%	8.9%	87.0%	13.0%
学年関係	学年運営	学年指導目標が、所属職員に周知徹底されている。	31.1%	60.0%	8.9%	0.0%	91.1%	8.9%	93.5%	6.5%
		各分掌や各学年間の情報が共有され、連携が円滑に行われている。	35.6%	53.3%	8.9%	0.0%	88.9%	8.9%	89.1%	10.9%
		学年会議は、学年の協力体制により円滑に運営され、所期の目的が達成できている。	33.3%	64.4%	2.2%	0.0%	97.7%	2.2%	93.5%	6.5%
		懇談が適切に実施され、必要に応じて家庭との連絡を取り、協力して生徒の指導にあたる信頼関係が築かれている。	37.8%	62.2%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	95.7%	4.3%
環境	環境	学校の環境美化に向けて、全校的な取り組みがなされている。	20.0%	66.7%	13.3%	0.0%	86.7%	13.3%	87.0%	13.0%
		節電・節水および資源のリサイクル環境教育の立場から、日常的な実践が適切に行われている。	15.6%	60.0%	24.4%	0.0%	75.6%	24.4%	80.4%	19.6%
情報	情報活動	学校だより、ホームページ、学年だより等により、学校内の情報を保護者や地域等に適切に発信している。	35.6%	64.4%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%
	機器の活用	授業に教育情報機器が有効に活用されている。	20.0%	64.4%	15.6%	0.0%	84.4%	15.6%	80.4%	19.6%
その他		図書館が授業に有効に活用されている。	11.1%	62.2%	24.4%	2.2%	73.3%	26.6%	78.3%	21.7%
		図書だよりなど、図書館の利用向上に向けて、適切な啓蒙活動が行われて。	37.8%	62.2%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	95.7%	4.3%
		PTA活動において保護者の協力体制が機能している。	28.9%	71.1%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	95.7%	0.0%